

結果の概要

I 医療施設調査

令和2年10月1日現在における全国の医療施設総数は181,217施設で、このうち、「休止・1年以上休診中」の施設を除いた「活動中の施設」は178,724施設（医療施設総数の98.6%）となっている。

以下の内容は、その「活動中の施設」について取りまとめたものである。

1 施設数

(1) 施設の種別別にみた施設数

全国の医療施設は178,724施設で、前年に比べ692施設減少している。

「病院」は8,238施設で、前年に比べ62施設減少しており、「一般診療所」は102,612施設で4施設減少、「歯科診療所」は67,874施設で626施設減少している。

施設数を施設の種別別にみると、「精神科病院」は1,059施設で、前年に比べ5施設増加、「一般病院」は7,179施設で、67施設減少している。

一般病院のうち「療養病床を有する病院」は3,554施設（病院総数の43.1%）で、前年に比べ108施設減少している。

一般診療所は「有床」が6,303施設（一般診療所総数の6.1%）で、前年に比べ341施設減少し、このうち「療養病床を有する一般診療所」は699施設で、前年に比べ81施設減少している。

「無床」は96,309施設（同93.9%）で、前年に比べ337施設増加している。（表1、表2、図1）

（参考）統計表 1 施設の種別別にみた施設数・病床数及び人口10万対施設数・病床数の年次推移

統計表 7 施設の種別別にみた動態状況の年次推移

統計表 12 都道府県別にみた療養病床を有する施設数及び病床数

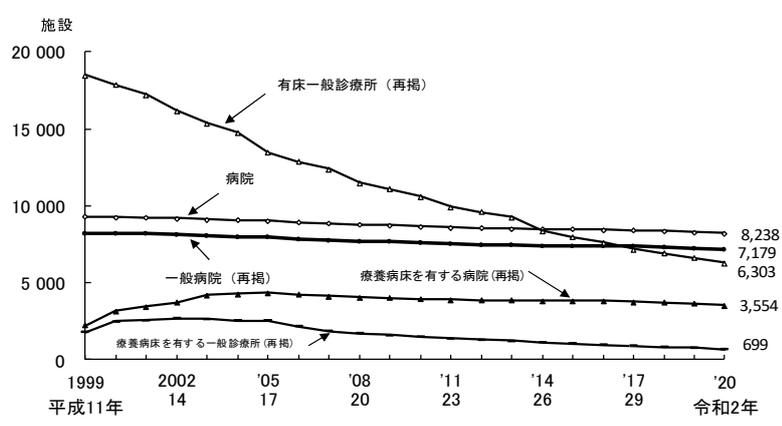
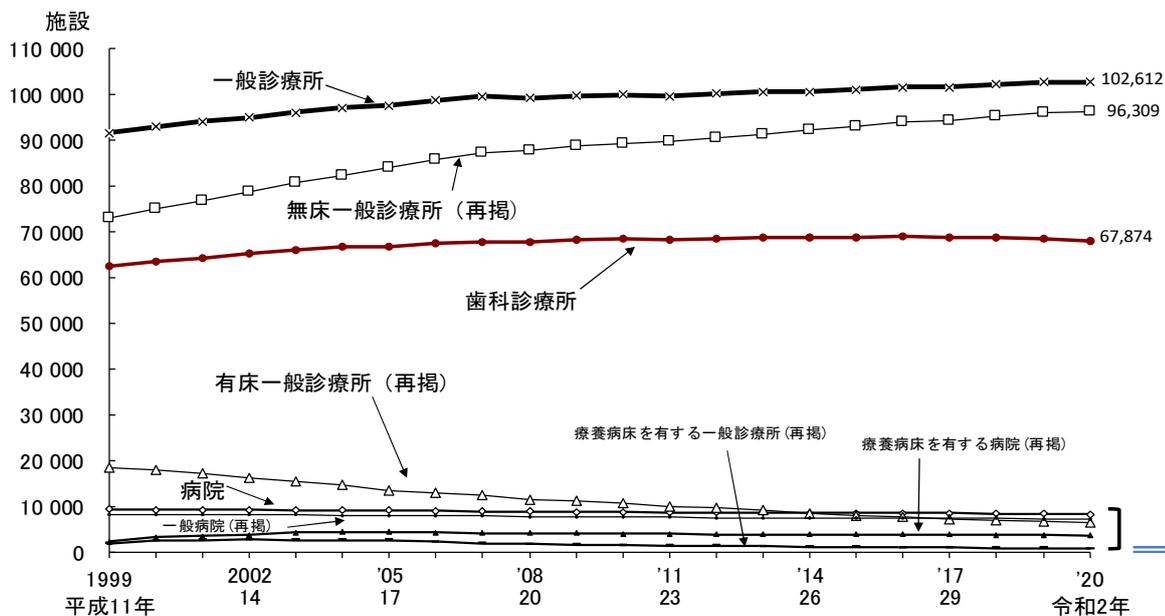
表1 施設の種別別にみた施設数

各年10月1日現在

	施設数		対前年		構成割合(%)	
	令和2年 (2020)	令和元年 (2019)	増減数	増減率 (%)	令和2年 (2020)	令和元年 (2019)
総数	178 724	179 416	△ 692	△ 0.4
病院	8 238	8 300	△ 62	△ 0.7	100.0	100.0
精神科病院	1 059	1 054	5	0.5	12.9	12.7
一般病院	7 179	7 246	△ 67	△ 0.9	87.1	87.3
(再掲) 療養病床を有する病院	3 554	3 662	△ 108	△ 2.9	43.1	44.1
一般診療所	102 612	102 616	△ 4	△ 0.0	100.0	100.0
有床	6 303	6 644	△ 341	△ 5.1	6.1	6.5
(再掲) 療養病床を有する 一般診療所	699	780	△ 81	△ 10.4	0.7	0.8
無床	96 309	95 972	337	0.4	93.9	93.5
歯科診療所	67 874	68 500	△ 626	△ 0.9	100.0	100.0
有床	21	20	1	5.0	0.0	0.0
無床	67 853	68 480	△ 627	△ 0.9	100.0	100.0

図1 医療施設数の年次推移

各年10月1日現在



注: 1)「療養病床」は、平成12年までは「療養型病床群」であり、平成13・14年は「療養病床」及び「経過の旧療養型病床群」である。
 2) 平成20年までの「一般診療所」には「沖縄県における介輔診療所」を含む。

表2 施設の種別別にみた施設数の動態状況

施設の種類	令和2年 10月1日 現在 (2020)	増減数						種類の変 更	令和元年 10月1日 現在 (2019)
		(令和元(2019)年10月～令和2(2020)年9月)				種類の変 更			
		増		減					
開設	再開	廃止	休止	増減	増減				
病院	8,238	△ 62	74	6	125	17	・	8,300	
精神科病院	1,059	5	2	-	3	2	8	1,054	
一般病院	7,179	△ 67	72	6	122	15	△ 8	7,246	
一般診療所	102,612	△ 4	8,302	398	7,770	934	・	102,616	
有床	6,303	△ 341	52	15	105	66	△ 237	6,644	
無床	96,309	337	8,250	383	7,665	868	237	95,972	
歯科診療所	67,874	△ 626	1,393	172	1,714	477	・	68,500	
有床	21	1	2	-	1	-	-	20	
無床	67,853	△ 627	1,391	172	1,713	477	-	68,480	

(2) 開設者別にみた施設数

施設数を開設者別にみると、病院は「医療法人」が5,687施設（病院総数の69.0%）と最も多く、次いで、「公的医療機関」が1,199施設（同14.6%）となっている。一般診療所は「医療法人」が44,219施設（一般診療所総数の43.1%）と最も多く、次いで、「個人」が40,310施設（同39.3%）となっている。歯科診療所は「個人」が52,103施設（歯科診療所総数の76.8%）と最も多くなっている。

前年と比べると、病院は「医療法人」が33施設減少し、「個人」が18施設減少している。一般診療所は「医療法人」が626施設増加し、「個人」が763施設減少している。歯科診療所は「医療法人」が399施設増加し、「個人」が1,030施設減少している。（表3、表4）

この1年間に開設者を変更した施設は、病院35施設、一般診療所1,309施設、歯科診療所666施設で、このうち開設者を「個人」から「医療法人」へ変更した施設は、病院14施設、一般診療所1,029施設、歯科診療所542施設となっている（表5）。

（参考）統計表2 開設者別にみた病院数及び病院病床数の年次推移
 統計表3 開設者別にみた一般診療所数及び歯科診療所数の年次推移
 統計表4 開設者・施設の種類別にみた施設数

表3 開設者別にみた施設数

各年10月1日現在

	施設数		対前年		構成割合(%)	
	令和2年 (2020)	令和元年 (2019)	増減数	増減率 (%)	令和2年 (2020)	令和元年 (2019)
病院	8 238	8 300	△ 62	△ 0.7	100.0	100.0
国	321	322	△ 1	△ 0.3	3.9	3.9
公的医療機関	1 199	1 202	△ 3	△ 0.2	14.6	14.5
社会保険関係団体	49	51	△ 2	△ 3.9	0.6	0.6
医療法人	5 687	5 720	△ 33	△ 0.6	69.0	68.9
個人	156	174	△ 18	△ 10.3	1.9	2.1
その他	826	831	△ 5	△ 0.6	10.0	10.0
一般診療所	102 612	102 616	△ 4	△ 0.0	100.0	100.0
国	537	537	-	-	0.5	0.5
公的医療機関	3 523	3 522	1	0.0	3.4	3.4
社会保険関係団体	443	450	△ 7	△ 1.6	0.4	0.4
医療法人	44 219	43 593	626	1.4	43.1	42.5
個人	40 310	41 073	△ 763	△ 1.9	39.3	40.0
その他	13 580	13 441	139	1.0	13.2	13.1
歯科診療所	67 874	68 500	△ 626	△ 0.9	100.0	100.0
国	4	4	-	-	0.0	0.0
公的医療機関	262	261	1	0.4	0.4	0.4
社会保険関係団体	7	7	-	-	0.0	0.0
医療法人	15 161	14 762	399	2.7	22.3	21.6
個人	52 103	53 133	△ 1 030	△ 1.9	76.8	77.6
その他	337	333	4	1.2	0.5	0.5

表4 開設者別にみた施設数の動態状況

	令和2年 10月1日 現在 (2020)	増減数						開設者 変更	令和元年 10月1日 現在 (2019)
		(令和元(2019)年10月～令和2(2020)年9月)							
		増		減					
		開設	再開	廃止	休止				
病院	8 238	△ 62	74	6	125	17	.	8 300	
国	321	△ 1	4	-	5	-	-	322	
公的医療機関	1 199	△ 3	7	1	11	1	1	1 202	
社会保険関係団体	49	△ 2	-	-	-	-	△ 2	51	
医療法人	5 687	△ 33	53	5	97	11	17	5 720	
個人	156	△ 18	1	-	3	2	△ 14	174	
その他	826	△ 5	9	-	9	3	△ 2	831	
一般診療所	102 612	△ 4	8 302	398	7 770	934	.	102 616	
国	537	-	63	10	65	8	-	537	
公的医療機関	3 523	1	180	23	147	52	△ 3	3 522	
社会保険関係団体	443	△ 7	11	1	15	3	△ 1	450	
医療法人	44 219	626	2 525	149	2 532	407	891	43 593	
個人	40 310	△ 763	2 516	120	2 115	324	△ 960	41 073	
その他	13 580	139	3 007	95	2 896	140	73	13 441	
歯科診療所	67 874	△ 626	1 393	172	1 714	477	.	68 500	
国	4	-	-	-	-	-	-	4	
公的医療機関	262	1	5	2	3	3	-	261	
社会保険関係団体	7	-	-	-	-	-	-	7	
医療法人	15 161	399	322	40	302	98	437	14 762	
個人	52 103	△ 1 030	1 046	129	1 392	369	△ 444	53 133	
その他	337	4	20	1	17	7	7	333	

表5 開設者を変更した施設数

令和元(2019)年10月～令和2(2020)年9月

		変更後							
		総数	国	公的医療機関	社会保険関係団体	医療法人	個人	その他	
変	病院	総数	35	-	3	-	17	-	15
		国	-	-	-	-	-	-	-
		公的医療機関	2	-	2	-	-	-	-
		社会保険関係団体	2	-	-	-	1	-	1
		医療法人	-	-	-	-	.	-	-
		個人	14	-	-	-	14	.	-
		その他	17	-	1	-	2	-	14
更	一般診療所	総数	1 309	1	12	2	1 043	101	150
		国	1	-	-	-	-	-	1
		公的医療機関	15	-	3	-	-	-	12
		社会保険関係団体	3	-	1	1	1	-	-
		医療法人	152	-	-	-	.	97	55
		個人	1 061	-	1	-	1 029	.	31
		その他	77	1	7	1	13	4	51
前	歯科診療所	総数	666	-	-	-	544	103	19
		国	-	-	-	-	-	-	-
		公的医療機関	-	-	-	-	-	-	-
		社会保険関係団体	-	-	-	-	-	-	-
		医療法人	107	-	-	-	.	101	6
		個人	547	-	-	-	542	.	5
		その他	12	-	-	-	2	2	8

注:開設者の分類(3頁参照)における小分類内での変更を計上している。

(3) 病床の規模別にみた施設数

施設数を病床の規模別にみると、病院は「50～99床」が2,061施設（病院総数の25.0%）と最も多く、一般診療所は「10～19床」が4,516施設（有床の一般診療所総数の71.6%）と多くなっている（表6、表7）。

療養病床の規模別にみると、病院は「50～99床」が1,347施設（療養病床を有する病院総数の37.9%）と最も多くなっている（表9）。

この1年間に病床の規模を変更した病院は815施設で、このうち増床した施設は167施設、減床した施設は648施設となっている（表8）。

一般診療所では、病床の規模を変更した一般診療所は442施設で、このうち増床した施設は58施設、減床した施設は384施設（うち無床への変更284施設）となっており、有床から無床への変更が多くなっている（表10）。

（参考）統計表6 病床の規模別にみた施設数及び構成割合の年次推移

表6 病床の規模別にみた施設数

各年10月1日現在

	施設数		対前年		構成割合(%)	
	令和2年 (2020)	令和元年 (2019)	増減数	増減率 (%)	令和2年 (2020)	令和元年 (2019)
病 院	8 238	8 300	△ 62	△ 0.7	100.0	100.0
20～49床	909	887	22	2.5	11.0	10.7
50～99	2 061	2 058	3	0.1	25.0	24.8
100～149	1 424	1 442	△ 18	△ 1.2	17.3	17.4
150～199	1 368	1 382	△ 14	△ 1.0	16.6	16.7
200～299	1 036	1 068	△ 32	△ 3.0	12.6	12.9
300～399	677	684	△ 7	△ 1.0	8.2	8.2
400～499	369	378	△ 9	△ 2.4	4.5	4.6
500～599	161	165	△ 4	△ 2.4	2.0	2.0
600～699	111	110	1	0.9	1.3	1.3
700～799	42	47	△ 5	△ 10.6	0.5	0.6
800～899	28	27	1	3.7	0.3	0.3
900床以上	52	52	-	-	0.6	0.6
一般診療所(有床)	6 303	6 644	△ 341	△ 5.1	100.0	100.0
1～9床	1 787	1 885	△ 98	△ 5.2	28.4	28.4
10～19	4 516	4 759	△ 243	△ 5.1	71.6	71.6

表7 病院の病床の規模別にみた動態状況

	令和2年 10月1日 現在 (2020)	増 減 数						病床規模の 変更	令和元年 10月1日 現在 (2019)
		(令和元(2019)年10月～令和2(2020)年9月)							
		増		減					
開設	再開	廃止	休止						
病 院	8 238	△ 62	74	6	125	17	-	8 300	
20～49床	909	22	14	2	35	4	45	887	
50～99	2 061	3	18	2	39	8	30	2 058	
100～149	1 424	△ 18	11	2	16	2	△ 13	1 442	
150～199	1 368	△ 14	13	-	18	1	△ 8	1 382	
200～299	1 036	△ 32	6	-	9	1	△ 28	1 068	
300～399	677	△ 7	6	-	3	-	△ 10	684	
400～499	369	△ 9	3	-	2	1	△ 9	378	
500～599	161	△ 4	1	-	1	-	△ 4	165	
600～699	111	1	1	-	2	-	2	110	
700～799	42	△ 5	-	-	-	-	△ 5	47	
800～899	28	1	-	-	-	-	1	27	
900床以上	52	-	1	-	-	-	△ 1	52	

表8 病院の病床の規模の変更状況

令和元(2019)年10月～令和2(2020)年9月

		病床数変更後の病床規模											病床数 変更前 施設総数	
		20～ 49床	50～ 99	100～ 149	150～ 199	200～ 299	300～ 399	400～ 499	500～ 599	600～ 699	700～ 799	800～ 899		900床 以上
病床数 変更 前の 病床 規模	20～ 49床	25 減 増 15 10	7											32
	50～ 99	42	94 減 増 68 26	8	1	1								146
	100～ 149	9	58	58 減 増 45 13	4									129
	150～ 199	1	15	45	55 減 増 45 10	6								122
	200～ 299		1	4	48	61 減 増 48 13	8	2	1					125
	300～ 399			1	5	26	70 減 増 52 18	6	1					109
	400～ 499		1		1	2	20	30 減 増 27 3	5					59
	500～ 599						1	11	18 減 増 14 4	3				33
	600～ 699					1			4	12 減 増 8 4		1		18
	700～ 799									5	7 減 増 6 1			12
	800～ 899											7 減 増 6 1		7
900床 以上							1					22 減 増 12 10	23	
病床数 変更後 施設総数		77	176	116	114	97	99	50	29	20	7	8	22	815 減 増 648 167

注: は、同規模内における変更(増減)施設数である。

表9 療養病床の規模別にみた施設数

表10 一般診療所の病床の規模の変更状況

各年10月1日現在

	施設数		対前年		構成割合(%)	
	令和2年 (2020)	令和元年 (2019)	増減数	増減率 (%)	令和2年 (2020)	令和元年 (2019)
療養病床を 有する施設数	4 253	4 442	△ 189	△ 4.3
病 院	3 554	3 662	△ 108	△ 2.9	100.0	100.0
1～ 49床	1 249	1 241	8	0.6	35.1	33.9
50～ 99	1 347	1 376	△ 29	△ 2.1	37.9	37.6
100～299	914	989	△ 75	△ 7.6	25.7	27.0
300床以上	44	56	△ 12	△ 21.4	1.2	1.5
一般診療所	699	780	△ 81	△ 10.4	100.0	100.0
1～ 9床	361	391	△ 30	△ 7.7	51.6	50.1
10～ 19	338	389	△ 51	△ 13.1	48.4	49.9

令和元(2019)年10月～令和2(2020)年9月

		病床数変更後の病床規模			病床数 変更前 施設総数
		無 床	1～9床	10～19床	
病床数 変更前 の病床 規模	無 床	・	19	28	47
	1～9床	121	16 減 増 13 3	4	141
	10～19床	163	44	47 減 増 43 4	254
病床数 変更後 施設総数		284	79	79	442 減 増 384 58

注: は、同規模内における変更(増減)施設数である。

(4) 診療科目別にみた施設数

1) 病院における標ぼうする診療科目別施設数

一般病院の施設数を診療科目別にみると、「1 内科」が 6,640 施設（一般病院総数の 92.5%）と最も多く、次いで、「34 リハビリテーション科」5,640 施設（同 78.6%）、「25 整形外科」4,902 施設（同 68.3%）となっている。

前年と比べると、「5 腎臓内科」（72 施設増）、「7 糖尿病内科（代謝内科）」（72 施設増）、「19 乳腺外科」（53 施設増）などが増加し、「1 内科」（65 施設減）、「16 外科」（32 施設減）、「13 小児科」（16 施設減）などが減少している。

また、精神科病院では、「15 心療内科」（20 施設増）、「34 リハビリテーション科」（7 施設増）などが増加している。（表 11）

（参考）統計表 8 診療科目別にみた一般病院数の年次推移（重複計上）

表 11 病院の診療科目別にみた施設数（重複計上）

各年10月1日現在

	一般病院					精神科病院				
	令和2年 (2020)	令和元年 (2019)	対前年		(令和2年) 総数に 対する割合 (%)	令和2年 (2020)	令和元年 (2019)	対前年		(令和2年) 総数に 対する割合 (%)
			増減数	増減率 (%)				増減数	増減率 (%)	
総数	7 179	7 246	△ 67	△ 0.9	100.0	1 059	1 054	5	0.5	100.0
1 内科	6 640	6 705	△ 65	△ 1.0	92.5	660	663	△ 3	△ 0.5	62.3
2 呼吸器内科	2 770	2 756	14	0.5	38.6	7	8	△ 1	△ 12.5	0.7
3 循環器内科	3 997	3 958	39	1.0	55.7	19	19	-	-	1.8
4 消化器内科 (胃腸内科)	3 986	3 988	△ 2	△ 0.1	55.5	25	26	△ 1	△ 3.8	2.4
5 腎臓内科	1 379	1 307	72	5.5	19.2	2	2	-	-	0.2
6 脳神経内科 ¹⁾	2 570	2 524	46	1.8	35.8	185	213	△ 28	△ 13.1	17.5
7 糖尿病内科 (代謝内科)	1 596	1 524	72	4.7	22.2	-	-	-	-	-
8 血液内科	721	683	38	5.6	10.0	1	1	-	-	0.1
9 皮膚科	3 054	3 039	15	0.5	42.5	27	24	3	12.5	2.5
10 アレルギー科	445	448	△ 3	△ 0.7	6.2	-	-	-	-	-
11 リウマチ科	1 382	1 340	42	3.1	19.3	2	2	-	-	0.2
12 感染症内科	170	163	7	4.3	2.4	-	-	-	-	-
13 小児科	2 523	2 539	△ 16	△ 0.6	35.1	16	17	△ 1	△ 5.9	1.5
14 精神科	1 763	1 760	3	0.2	24.6	1 059	1 054	5	0.5	100.0
15 心療内科	632	638	△ 6	△ 0.9	8.8	502	482	20	4.1	47.4
16 外科	4 468	4 500	△ 32	△ 0.7	62.2	9	11	△ 2	△ 18.2	0.8
17 呼吸器外科	1 019	994	25	2.5	14.2	-	-	-	-	-
18 心臓血管外科	1 166	1 147	19	1.7	16.2	-	-	-	-	-
19 乳腺外科	1 039	986	53	5.4	14.5	-	-	-	-	-
20 気管食道外科	84	82	2	2.4	1.2	-	-	-	-	-
21 消化器外科 (胃腸外科)	1 806	1 765	41	2.3	25.2	-	-	-	-	-
22 泌尿器科	2 862	2 831	31	1.1	39.9	5	4	1	25.0	0.5
23 肛門外科	1 178	1 181	△ 3	△ 0.3	16.4	-	-	-	-	-
24 脳神経外科	2 612	2 594	18	0.7	36.4	7	9	△ 2	△ 22.2	0.7
25 整形外科	4 902	4 897	5	0.1	68.3	7	8	△ 1	△ 12.5	0.7
26 形成外科	1 430	1 396	34	2.4	19.9	-	1	△ 1	△ 100.0	-
27 美容外科	122	124	△ 2	△ 1.6	1.7	1	-	1	100.0	0.1
28 眼科	2 376	2 388	△ 12	△ 0.5	33.1	3	2	1	50.0	0.3
29 耳鼻いんこう科	1 962	1 957	5	0.3	27.3	5	6	△ 1	△ 16.7	0.5
30 小児外科	398	384	14	3.6	5.5	-	-	-	-	-
31 産婦人科	1 094	1 104	△ 10	△ 0.9	15.2	-	-	-	-	-
32 産科	197	196	1	0.5	2.7	-	-	-	-	-
33 婦人科	870	871	△ 1	△ 0.1	12.1	1	-	1	100.0	0.1
34 リハビリテーション科	5 640	5 613	27	0.5	78.6	62	55	7	12.7	5.9
35 放射線科	3 332	3 340	△ 8	△ 0.2	46.4	30	30	-	-	2.8
36 麻酔科	2 758	2 743	15	0.5	38.4	11	11	-	-	1.0
37 病理診断科	930	916	14	1.5	13.0	-	-	-	-	-
38 臨床検査科	241	239	2	0.8	3.4	-	-	-	-	-
39 救急科	812	764	48	6.3	11.3	-	-	-	-	-
40 歯科	1 088	1 100	△ 12	△ 1.1	15.2	179	179	-	-	16.9
41 矯正歯科	143	144	△ 1	△ 0.7	2.0	3	3	-	-	0.3
42 小児歯科	146	150	△ 4	△ 2.7	2.0	2	3	△ 1	△ 33.3	0.2
43 歯科口腔外科	1 000	988	12	1.2	13.9	9	9	-	-	0.8

注: 1) 脳神経内科は、平成20年から令和元年までは神経内科として把握していた。

2) 診療所における標ぼうする診療科目別施設数

一般診療所の施設数を診療科目別にみると、「1 内科」が 64,143 施設（一般診療所総数の 62.5%）と最も多く、次いで、「13 小児科」18,798 施設（同 18.3%）、「4 消化器内科（胃腸内科）」17,731 施設（同 17.3%）となっている（表 12）。

（参考）統計表 9 診療科目別にみた診療所数の年次推移（重複計上）

表 12 診療所の診療科目別にみた施設数（重複計上）

		令和2(2020)年10月1日現在	
		施設数	総数に対する割合 (%)
一	一般診療所		
	総数	102 612	100.0
1	内科	64 143	62.5
2	呼吸器内科	7 625	7.4
3	循環器内科	12 807	12.5
4	消化器内科(胃腸内科)	17 731	17.3
5	腎臓内科	2 154	2.1
6	脳神経内科	2 613	2.5
7	糖尿病内科(代謝内科)	4 196	4.1
8	血液内科	476	0.5
9	皮膚科	12 410	12.1
10	アレルギー科	7 724	7.5
11	リウマチ科	4 390	4.3
12	感染症内科	409	0.4
13	小児科	18 798	18.3
14	精神科	7 223	7.0
15	心療内科	5 063	4.9
16	外科	12 405	12.1
17	呼吸器外科	165	0.2
18	心臓血管外科	444	0.4
19	乳腺外科	852	0.8
20	気管食道外科	390	0.4
21	消化器外科(胃腸外科)	1 131	1.1
22	泌尿器科	3 763	3.7
23	肛門外科	2 920	2.8
24	脳神経外科	1 804	1.8
25	整形外科	12 439	12.1
26	形成外科	2 167	2.1
27	美容外科	1 404	1.4
28	眼科	8 244	8.0
29	耳鼻いんこう科	5 783	5.6
30	小児科	372	0.4
31	産婦人科	2 826	2.8
32	産科	317	0.3
33	婦人科	1 839	1.8
34	リハビリテーション科	11 458	11.2
35	放射線科	3 031	3.0
36	麻酔科	1 943	1.9
37	病理診断科	70	0.1
38	臨床検査科	73	0.1
39	救急科	73	0.1
40	歯科	1 725	1.7
41	矯正歯科	157	0.2
42	小児歯科	228	0.2
43	歯科口腔外科	226	0.2
	歯科診療所		
	総数	67 874	100.0
40	歯科	66 338	97.7
41	矯正歯科	25 455	37.5
42	小児歯科	43 909	64.7
43	歯科口腔外科	27 235	40.1

3) 小児科、産婦人科、産科を標ぼうする施設数

一般病院において「小児科」を標ぼうする施設は2,523施設（一般病院総数の35.1%）、「産婦人科」は1,094施設（同15.2%）、「産科」は197施設（同2.7%）となっている。

また、「産婦人科」と「産科」を合計すると、一般病院は1,291施設（一般病院総数の18.0%）となっており、年々減少している。（表13）

表13 小児科、産婦人科、産科を標ぼうする施設数の年次推移

各年10月1日現在

	小児科を標ぼうする施設				産婦人科、産科を標ぼうする施設											
	一般病院		一般診療所		一般病院						一般診療所					
	施設数	割合 (%)	施設数	割合 (%)	産婦人科+産科		産婦人科		産科		産婦人科+産科		産婦人科		産科	
					施設数	割合 (%)	施設数	割合 (%)	施設数	割合 (%)	施設数	割合 (%)	施設数	割合 (%)	施設数	割合 (%)
平成20年(2008)	2 905	37.7	22 503	22.7	1 496	19.4	1 319	17.1	177	2.3	3 955	4.0	3 555	3.6	400	0.4
21 ('09)	2 853	37.3	1 474	19.3	1 294	16.9	180	2.4
22 ('10)	2 808	37.0	1 432	18.9	1 252	16.5	180	2.4
23 ('11)	2 745	36.5	19 994	20.4	1 395	18.5	1 239	16.5	156	2.1	3 619	3.7	3 284	3.3	335	0.3
24 ('12)	2 702	36.1	1 387	18.5	1 218	16.3	169	2.3
25 ('13)	2 680	35.9	1 375	18.4	1 203	16.1	172	2.3
26 ('14)	2 656	35.8	20 872	20.8	1 361	18.3	1 176	15.8	185	2.5	3 469	3.5	3 105	3.1	364	0.4
27 ('15)	2 642	35.6	1 353	18.2	1 159	15.6	194	2.6
28 ('16)	2 618	35.5	1 332	18.0	1 136	15.4	196	2.7
29 ('17)	2 592	35.3	19 647	19.4	1 313	17.9	1 127	15.3	186	2.5	3 327	3.3	2 976	2.9	351	0.3
30 ('18)	2 567	35.1	1 307	17.9	1 116	15.3	191	2.6
令和元年 ('19)	2 539	35.0	1 300	17.9	1 104	15.2	196	2.7
2年 ('20)	2 523	35.1	18 798	18.3	1 291	18.0	1 094	15.2	197	2.7	3 143	3.1	2 826	2.8	317	0.3

注: 1)一般診療所の数値は静態調査年のみ把握している。

2)一般診療所の平成23年の数値は、福島県の全域を除いた数値である。

2 病床数

(1) 病床の種類別にみた病床数

医療施設の病床数をみると、全病床数は1,593,633床で、前年に比べ26,464床減少している。

病院は1,507,526床で、前年に比べ21,689床減少しており、一般診療所は86,046床で4,779床減少、歯科診療所は61床で4床増加している。

病院の病床を病床の種類別にみると、「一般病床」は887,920床（病院の全病床数の58.9%）で、前年に比べ73床増加、「精神病床」は324,481床（同21.5%）で2,185床減少、「療養病床」は289,114床（同19.2%）で19,330床減少している。

一般診療所の「療養病床」は6,936床で、前年に比べ946床減少している。（表14、図2）

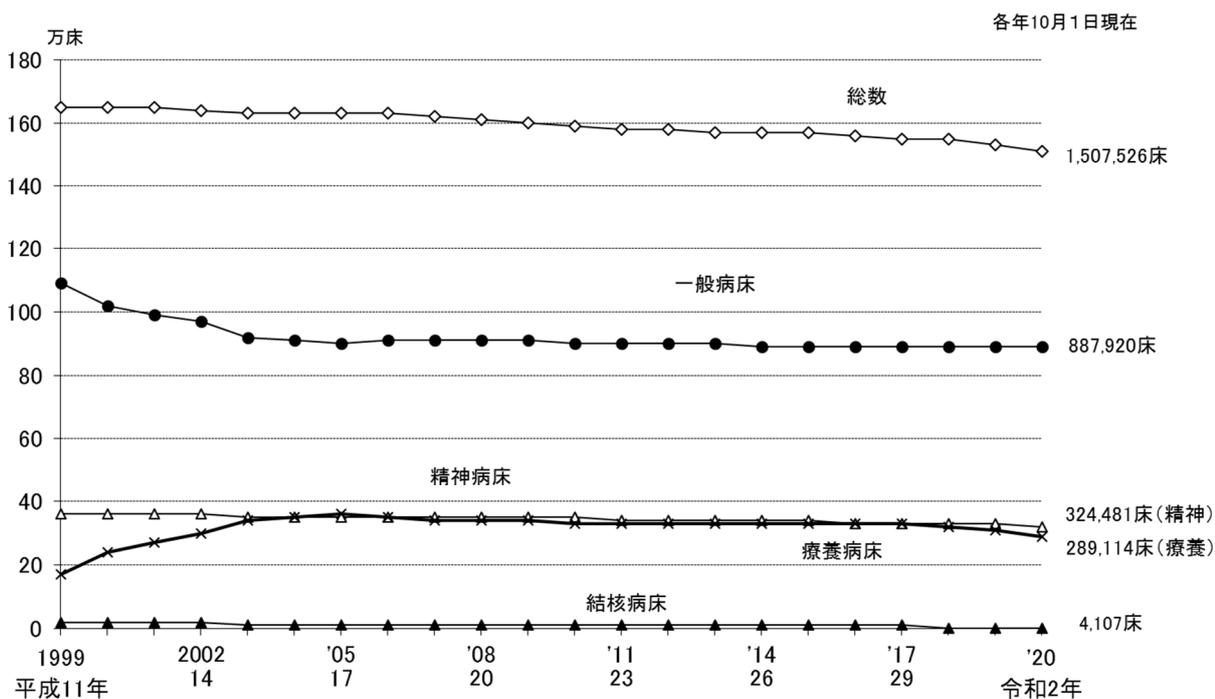
（参考）統計表1 施設の種類の別みた施設数・病床数及び人口10万対施設数・病床数の年次推移

表14 病床の種類別にみた病床数

各年10月1日現在

	病床数		対前年		構成割合(%)	
	令和2年 (2020)	令和元年 (2019)	増減数	増減率 (%)	令和2年 (2020)	令和元年 (2019)
総数	1 593 633	1 620 097	△ 26 464	△ 1.6
病院	1 507 526	1 529 215	△ 21 689	△ 1.4	100.0	100.0
精神病床	324 481	326 666	△ 2 185	△ 0.7	21.5	21.4
精神科病院	246 006	245 052	954	0.4	16.3	16.0
一般病院	78 475	81 614	△ 3 139	△ 3.8	5.2	5.3
感染症病床	1 904	1 888	16	0.8	0.1	0.1
結核病床	4 107	4 370	△ 263	△ 6.0	0.3	0.3
療養病床 (A)	289 114	308 444	△ 19 330	△ 6.3	19.2	20.2
一般病床	887 920	887 847	73	0.0	58.9	58.1
一般診療所	86 046	90 825	△ 4 779	△ 5.3	100.0	100.0
(再掲) 療養病床 (B)	6 936	7 882	△ 946	△ 12.0	8.1	8.7
歯科診療所	61	57	4	7.0
療養病床総数 (A)+(B)	296 050	316 326	△ 20 276	△ 6.4

図2 病床の種類別にみた病院病床数の年次推移



注:1) 「一般病床」は、平成12年までは「その他の病床」のうち「療養型病床群」を除いたものであり、平成13・14年は「一般病床」及び「経過的旧その他の病床(経過的旧療養型病床群を除く。)」である。
 2) 「療養病床」は、平成12年までは「療養型病床群」であり、平成13・14年は「療養病床」及び「経過的旧療養型病床群」である。

(2) 開設者別にみた病床数

病床数を開設者別にみると、「医療法人」が病院では840,312床(病院の全病床数の55.7%)、一般診療所では66,065床(有床の一般診療所の全病床数の76.8%)と最も多くなっている(表15)。

(参考) 統計表2 開設者別にみた病院数及び病院病床数の年次推移
 統計表5 開設者・病床の種類別にみた病床数

表15 開設者別にみた病床数

	病床数		対前年		構成割合(%)		(令和2年) (2020) 1施設 当たり 病床数
	令和2年 (2020)	令和元年 (2019)	増減数	増減率 (%)	令和2年 (2020)	令和元年 (2019)	
病院	1,507,526	1,529,215	△ 21,689	△ 1.4	100.0	100.0	183.0
国	125,219	126,423	△ 1,204	△ 1.0	8.3	8.3	390.1
公的医療機関	309,255	311,724	△ 2,469	△ 0.8	20.5	20.4	257.9
社会保険関係団体	15,264	15,523	△ 259	△ 1.7	1.0	1.0	311.5
医療法人	840,312	855,804	△ 15,492	△ 1.8	55.7	56.0	147.8
個人	14,545	16,457	△ 1,912	△ 11.6	1.0	1.1	93.2
その他	202,931	203,284	△ 353	△ 0.2	13.5	13.3	245.7
一般診療所	86,046	90,825	△ 4,779	△ 5.3	100.0	100.0	13.7
国	2,155	2,175	△ 20	△ 0.9	2.5	2.4	9.9
公的医療機関	2,398	2,419	△ 21	△ 0.9	2.8	2.7	14.6
社会保険関係団体	-	-	-	-	-	-	-
医療法人	66,065	69,070	△ 3,005	△ 4.4	76.8	76.0	14.3
個人	14,172	15,969	△ 1,797	△ 11.3	16.5	17.6	11.7
その他	1,256	1,192	64	5.4	1.5	1.3	13.4

注：一般診療所の「1施設当たり病床数」は、有床診療所に対する数値である。

(3) 都道府県別にみた人口10万対病院病床数

人口10万対病院病床数をみると、「全病床」は1,195.1床で、前年(1,212.1床)に比べ17床減少している。病床の種類別では、「精神病床」257.2床、「療養病床」229.2床、「一般病床」703.9床となっている。

これを都道府県別にみると、「全病床」は高知県(2,328.8床)が最も多く、「精神病床」は長崎県(594.9床)が最も多くなっている。「療養病床」は高知県(691.8床)が最も多く、「一般病床」は高知県(1,109.3床)が最も多くなっている。

また、それぞれ最も多い県と最も少ない県の比をみると、「全病床」は2.9倍、「精神病床」は4.0倍、「療養病床」は5.0倍、「一般病床」は2.2倍となっている。(図3、表16)

(参考) 統計表 1 施設の種類の別みた施設数・病床数及び人口10万対施設数・病床数の年次推移
 統計表 11 都道府県—指定都市・特別区・中核市(再掲)別にみた病床数及び人口10万対病床数

図3 都道府県別にみた人口10万対病院病床数

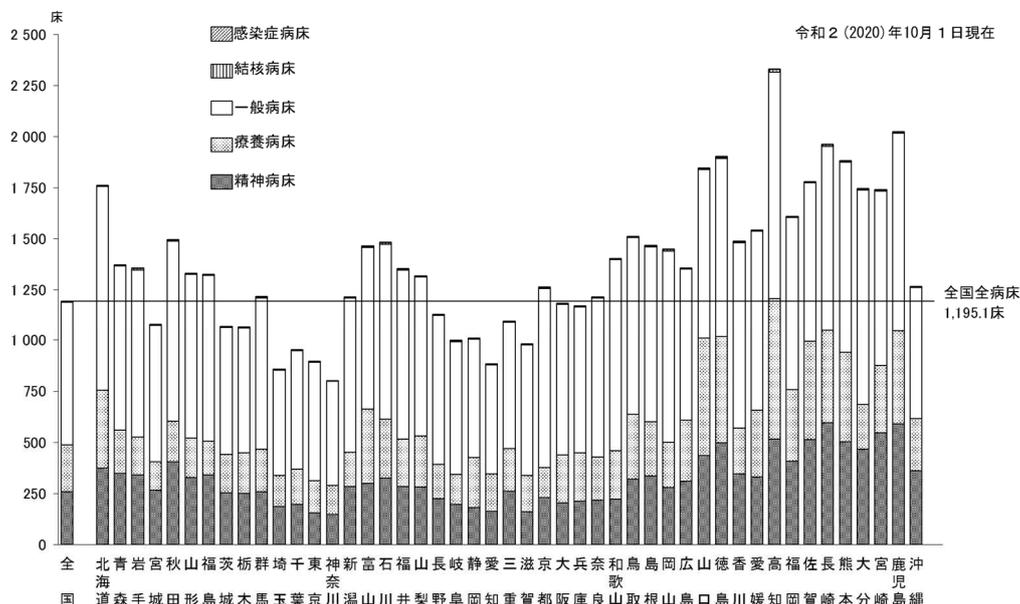


表16 人口10万対病院病床数

令和2(2020)年10月1日現在												
	全病床		精神病床		感染症病床		結核病床		療養病床		一般病床	
全 国	1 195.1		257.2		1.5		3.3		229.2		703.9	
多 い 県	高 知	2 328.8	長 崎	594.9	島 根	4.5	高 知	10.8	高 知	691.8	高 知	1 109.3
	鹿 児 島	2 025.1	鹿 児 島	589.5	大 分	3.6	岩 手	7.5	山 口	573.3	大 分	1 052.7
	長 崎	1 962.6	宮 崎	545.5	和 歌 山	3.5	石 川	7.2	徳 島	520.7	北 海 道	1 000.5
	徳 島	1 902.7	高 知	515.2	山 梨	3.5	京 都	7.1	佐 賀	482.2	鹿 児 島	969.4
	熊 本	1 883.7	佐 賀	512.8	秋 田	3.3	長 崎	7.0	鹿 児 島	457.7	岡 山	941.7
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	
少 な い 県	千 葉	951.9	静 岡	180.4	愛 知	1.0	和 歌 山	1.6	埼 玉	151.6	東 京	578.4
	東 京	896.0	愛 知	164.3	兵 庫	1.0	栃 木	1.6	岐 阜	149.1	静 岡	577.4
	愛 知	881.5	滋 賀	161.3	千 葉	1.0	千 葉	1.5	京 都	148.1	愛 知	532.2
	埼 玉	856.9	東 京	154.3	大 阪	0.9	宮 城	1.4	神 奈 川	141.7	埼 玉	515.0
	神 奈 川	800.8	神 奈 川	147.7	神 奈 川	0.8	新 潟	1.4	宮 城	137.5	神 奈 川	508.8
比(倍) (最大/最小)	2.9		4.0		5.6		8.0		5.0		2.2	

注: 1) 小数点第1位の数値は、小数点第2位を四捨五入して表示している。
 2) 数値が同率であった場合、四捨五入する前の数値を基に表示している。
 3) 比(倍)(最大/最小)は、四捨五入する前の数値で算出している。

3 診療等の状況

(1) 検査等、手術等、放射線治療の実施状況

1) 検査等、手術等、放射線治療の実施状況

令和2年9月中の一般病院の検査等の実施状況をみると、「01 骨塩定量測定」4,785施設（一般病院総数の66.7%）、「03 上部消化管内視鏡検査」4,557施設（同63.5%）、「04 大腸内視鏡検査」3,819施設（同53.2%）となっている。

また、手術等の実施状況をみると、「02 人工透析」2,421施設（同33.7%）、「01 悪性腫瘍手術」2,015施設（同28.1%）となっている。（表17）

表17 一般病院の検査等、手術等、放射線治療の実施状況（複数回答）

令和2(2020)年9月中						
	施設数	総数に対する割合 (%)	設置台数 ¹⁾	実施件数・患者数	実施1施設当たり実施件数・患者数	
一 般 病 院						
総 数	7 179	100.0	
検 査 等	01 骨 塩 定 量 測 定	4 785	66.7	...	220 480 人	46.1 人
	02 気 管 支 内 視 鏡 検 査	1 103	15.4	...	14 149 人	12.8 人
	03 上 部 消 化 管 内 視 鏡 検 査	4 557	63.5	...	524 691 人	115.1 人
	04 大 腸 内 視 鏡 検 査	3 819	53.2	...	226 671 人	59.4 人
	05 血 管 連 続 撮 影	1 594	22.2	...	99 100 人	62.2 人
	06 D S A (再掲)	1 335	18.6	...	33 129 人	24.8 人
	07 循 環 器 D R (再掲)	1 177	16.4	...	60 429 人	51.3 人
	08 マ ン モ グ ラ フ ィ ー	2 433	33.9	2 621 台	223 523 人	91.9 人
	09 R I 検 査 (シンチグラム)	1 099	15.3	1 383 台	68 148 人	62.0 人
	10 S P E C T (再掲)	1 033	14.4	1 283 台	41 652 人	40.3 人
	11 P E T	47	0.7	57 台	2 793 人	59.4 人
	12 P E T C T	334	4.7	423 台	39 957 人	119.6 人
	13 マ ル チ ス ラ イ ス C T 6 4 列 以 上	2 236	31.1	3 309 台	1 939 133 人	867.2 人
	14 マ ル チ ス ラ イ ス C T 1 6 列 以 上 6 4 列 未 満	3 650	50.8	3 782 台	624 830 人	171.2 人
	15 マ ル チ ス ラ イ ス C T 4 列 以 上 1 6 列 未 満	470	6.5	477 台	33 861 人	72.0 人
	16 マ ル チ ス ラ イ ス C T 4 列 未 満	130	1.8	130 台	5 660 人	43.5 人
	17 そ の 他 の C T	187	2.6	197 台	11 533 人	61.7 人
	18 M R I 3 . 0 テ ス ラ 以 上	826	11.5	1 030 台	279 439 人	338.3 人
	19 M R I 1 . 5 テ ス ラ 以 上 3 . 0 テ ス ラ 未 満	2 879	40.1	3 257 台	678 395 人	235.6 人
	20 M R I 1 . 5 テ ス ラ 未 満	512	7.1	513 台	29 317 人	57.3 人
	21 3 D 画 像 処 理	2 090	29.1	...	322 761 人	154.4 人
	22 冠 動 脈 C T ・ 心 臓 M R I (再掲)	1 431	19.9	...	38 872 人	27.2 人
手 術 等	01 悪 性 腫 瘍 手 術	2 015	28.1	...	57 321 件	28.4 件
	02 人 工 透 析	2 421	33.7	63 720 台	1 845 322 件	762.2 件
	03 分 娩 (正 常 分 娩 を 含 む)	946	13.2	...	38 086 件	40.3 件
	04 帝 王 切 開 娩 出 術 (再掲)	885	12.3	...	10 417 件	11.8 件
	05 帝 王 切 開 を 除 く 無 痛 分 娩 (再掲)	234	3.3	...	3 578 件	15.3 件
放 射 線 治 療	01 位 置 決 め 装 置 X 線 シミュレーター	140	2.0	152 台	2 321 人	16.6 人
	02 位 置 決 め 装 置 C T シミュレーター	717	10.0	766 台	22 809 人	31.8 人
	03 放 射 線 治 療 計 画 装 置	750	10.4	2 222 台	24 629 人	32.8 人
	04 放 射 線 治 療 (体 外 照 射)	794	11.1	...	200 200 人	252.1 人
	05 リニアック・マイクロトロン(再掲)	718	10.0	945 台	182 169 人	253.7 人
	06 ガンマナイフ・サイバーナイフ(再掲)	86	1.2	88 台	2 210 人	25.7 人
	07 放 射 線 治 療 (腔 内 ・ 組 織 内 照 射)	164	2.3	...	1 128 人	6.9 人
	08 R A L S (再掲)	149	2.1	149 台	855 人	5.7 人
	09 I M R T (強 度 変 調 照 射) 等 の 高 精 度 照 射 あり	423	5.9

注: 1)設置台数は令和2(2020)年10月1日現在の数値である。

一般診療所の検査等の実施状況をみると、「01 骨塩定量測定」21,294 施設（一般診療所総数の 20.8%）、「03 上部消化管内視鏡検査」14,617 施設（同 14.2%）となっており、手術等の実施状況をみると、「03 人工透析」2,097 施設（同 2.0%）となっている。

また、歯科診療所では「インプラント手術」24,027 施設（歯科診療所総数の 35.4%）となっている。（表 18）

表18 一般診療所及び歯科診療所の検査等、手術等、放射線治療の実施状況（複数回答）

令和2(2020)年9月中

	施設数	総数に 対する割合 (%)	設置台数 ¹⁾	実施件数 ・患者数	実施1施設 当たり実施件数・ 患者数	
一 般 診 療 所 総 数	102 612	100.0	
検 査 等	01 骨 塩 定 量 測 定	21 294	20.8	...	449 460 人	21.1 人
	02 気 管 支 内 視 鏡 検 査	130	0.1	...	3 536 人	27.2 人
	03 上 部 消 化 管 内 視 鏡 検 査	14 617	14.2	...	487 694 人	33.4 人
	04 大 腸 内 視 鏡 検 査	6 458	6.3	...	137 986 人	21.4 人
	05 血 管 連 続 撮 影	127	0.1	...	6 153 人	48.4 人
	06 D S A (再掲)	102	0.1	...	1 936 人	19.0 人
	07 循 環 器 D R (再掲)	31	0.0	...	4 217 人	136.0 人
	08 マ ン モ グ ラ フ ィ ー	1 459	1.4	1 640 台	297 203 人	203.7 人
	09 R I 検 査 (シンチグラム)	23	0.0	25 台	934 人	40.6 人
	10 S P E C T (再掲)	13	0.0	14 台	291 人	22.4 人
	11 P E T	11	0.0	18 台	768 人	69.8 人
	12 P E T C T	58	0.1	96 台	12 639 人	217.9 人
	13 マルチスライスCT64列以上	442	0.4	456 台	65 830 人	148.9 人
	14 マルチスライスCT16列以上64列未満	3 517	3.4	3 537 台	205 263 人	58.4 人
	15 マルチスライスCT4列以上16列未満	798	0.8	801 台	31 866 人	39.9 人
	16 マルチスライスCT4列未満	409	0.4	409 台	9 995 人	24.4 人
	17 そ の 他 の C T	883	0.9	892 台	19 942 人	22.6 人
	18 M R I 3 . 0 テスラ以上	136	0.1	167 台	46 396 人	341.1 人
	19 M R I 1 . 5 テスラ以上3.0テスラ未満	1 012	1.0	1 060 台	204 403 人	202.0 人
	20 M R I 1 . 5 テスラ未満	1 136	1.1	1 141 台	119 598 人	105.3 人
	21 3 D 画 像 処 理	553	0.5	...	49 607 人	89.7 人
	22 冠動脈CT・心臓MRI(再掲)	118	0.1	...	3 739 人	31.7 人
手 術 等	01 悪 性 腫 瘍 手 術	435	0.4	...	1 416 件	3.3 件
	02 外 来 化 学 療 法	452	0.4	...	8 413 件	18.6 件
	03 人 工 透 析	2 097	2.0	74 895 台	2 059 335 件	982.0 件
	04 分 娩 (正 常 分 娩 を 含 む)	999	1.0	...	31 847 件	31.9 件
	05 帝 王 切 開 娩 出 術 (再掲)	860	0.8	...	4 671 件	5.4 件
	06 帝 王 切 開 を 除 く 無 痛 分 娩 (再掲)	271	0.3	...	2 430 件	9.0 件
放 射 線 治 療	01 放 射 線 治 療 (体 外 照 射)	30	0.0	...	5 219 人	174.0 人
	02 ガンマナイフ・サイバーナイフ(再掲)	10	0.0	11 台	223 人	22.3 人
	03 放 射 線 治 療 (腔 内 ・ 組 織 内 照 射)	3	0.0	...	19 人	6.3 人
歯 科 診 療 所 総 数	67 874	100.0	
イ ン プ ラ ン ト 手 術	24 027	35.4	...	30 291 件	1.3 件	

注：1)設置台数は令和2(2020)年10月1日現在の数値である。

2) 分娩等の状況

令和2年9月中に「分娩（正常分娩を含む）」を実施した施設の状況をみると、一般病院 946 施設、一般診療所 999 施設となっており、年々減少している（表 19）。

分娩件数を年次推移でみると減少傾向である。また、帝王切開娩出術件数の分娩に占める割合は増加傾向である。（表 20）

分娩を取扱う施設のうち、「院内助産所あり」は一般病院 144 施設（分娩取扱あり施設の 15.0%）、一般診療所 35 施設（同 3.2%）となっている（表 21）。

表19 分娩を実施した施設数の年次推移

		分娩を実施した施設総数			構成割合（%）		
		分娩を実施した 一般病院数	分娩を実施した 一般診療所数		分娩を実施した 一般病院数	分娩を実施した 一般診療所数	
平成20年	(2008)	2 567	1 126	1 441	100.0	43.9	56.1
23	('11)	2 378	1 051	1 327	100.0	44.2	55.8
26	('14)	2 284	1 041	1 243	100.0	45.6	54.4
29	('17)	2 139	995	1 144	100.0	46.5	53.5
令和2年	('20)	1 945	946	999	100.0	48.6	51.4

注：平成23年の数値は、宮城県の石巻医療圏、気仙沼医療圏及び福島県の全域を除いた数値である。

表20 分娩件数の年次推移

		一般病院				一般診療所					
		帝王切開娩出術 (再掲)		帝王切開を除く 無痛分娩 (再掲)		帝王切開娩出術 (再掲)		帝王切開を除く 無痛分娩 (再掲)			
分娩件数		件数	分娩に 占める 割合 (%)	件数	分娩に 占める 割合 (%)	件数	分娩に 占める 割合 (%)	件数	分娩に 占める 割合 (%)		
平成20年	(2008)	47 626	11 089	23.3	...	42 792	5 553	13.0	...		
23	('11)	46 386	11 198	24.1	...	40 309	5 464	13.6	...		
26	('14)	46 451	11 543	24.8	...	38 765	5 254	13.6	...		
29	('17)	41 778	10 761	25.8	...	35 175	4 926	14.0	...		
令和2年	('20)	38 086	10 417	27.4	3 578	9.4	31 847	4 671	14.7	2 430	7.6

注：平成23年の数値は、宮城県の石巻医療圏、気仙沼医療圏及び福島県の全域を除いた数値である。

表21 分娩の取扱の状況

令和2（2020）年10月1日現在

	総数	分娩取扱 あり ¹⁾	施設数		担当医師数 (常勤換算)	担当助産師数 (常勤換算)
			院内助産所 あり			
一般病院	7 179	963	144	6 756.5	18 821.1	
一般診療所	102 612	1 107	35	2 175.9	6 262.8	
		構成割合 (%)				
一般病院	100.0	13.4	2.0	
		(100.0)	(15.0)			
一般診療所	100.0	1.1	0.0	
		(100.0)	(3.2)			

注：1) 分娩取扱ありとは、9月中の分娩の有無にかかわらず、施設で分娩を取り扱っている場合をいう。

2) ()内は分娩取扱ありの一般病院及び一般診療所に対する「院内助産所あり」の割合(%)である。

(2) 緩和ケアの状況

一般病院における緩和ケア（施設基準を満たしていないものを含む。）の状況をみると、「緩和ケア病棟あり」は479施設（一般病院総数の6.7%）、「緩和ケアチームあり」は1,123施設（同15.6%）となっている（表22）。

表22 一般病院の緩和ケアの状況

令和2（2020）年10月1日現在

緩和ケア病棟			緩和ケアチーム		
		構成割合(%)			構成割合(%)
一般病院	7 179 施設	100.0	一般病院	7 179 施設	100.0
緩和ケア病棟あり	479 施設	6.7	緩和ケアチームあり	1 123 施設	15.6
病床数	9 498 床	...	9月中の患者数	34 621 人	...
9月中の取扱患者延数	142 242 人	...	(再掲)新規介入患者数	9 795 人	...
緩和ケア病棟なし	6 700 施設	93.3	緩和ケアチームなし	6 056 施設	84.4

(3) 特殊診療設備の保有状況

一般病院における特殊診療設備の保有状況をみると、「06 外来化学療法室」1,828施設（一般病院総数の25.5%）、「11 陰圧室」916施設（同12.8%）となっている。

「産婦人科」又は「産科」を標ぼうしている一般病院では、「03 母体・胎児集中治療室(MFICU)」131施設（「産婦人科」又は「産科」を標ぼうしている一般病院の10.1%）、「07 新生児特定集中治療室(NICU)」350施設（同27.1%）、「09 新生児治療回復室(GCU)」297施設（同23.0%）となっている。（表23）

表23 一般病院の特殊診療設備の保有状況（複数回答）

令和2（2020）年10月1日現在

	施設数	総数に対する割合 %	病床数 床	9月中の取扱患者延数 人
一 般 病 院 総 数	7 179	100.0
01 特定集中治療室(ICU)	673	9.4	6 329	108 066
02 脳卒中集中治療室(SCU)	193	2.7	1 577	36 902
03 母体・胎児集中治療室(MFICU)	131	1.8	867	17 309
04 無菌治療室(手術室は除く)	525	7.3	5 178	86 182
05 放射線治療病室	88	1.2	241	7 427
06 外来化学療法室	1 828	25.5	16 875	305 410
07 新生児特定集中治療室(NICU)	352	4.9	3 394	72 530
08 心臓内科系集中治療室(CCU)	258	3.6	1 584	23 461
09 新生児治療回復室(GCU)	299	4.2	4 090	55 520
10 小児集中治療室(PICU)	37	0.5	345	4 801
11 陰 圧 室	916	12.8	8 581	85 918
(再 掲) 「産婦人科」又は「産科」を標ぼうして いる一般病院	1 291	(100.0)
03 母体・胎児集中治療室(MFICU)	131	(10.1)	867	17 309
07 新生児特定集中治療室(NICU)	350	(27.1)	3 352	71 282
09 新生児治療回復室(GCU)	297	(23.0)	4 024	53 933

注：()内は「産婦人科」又は「産科」を標ぼうしている一般病院に対する割合(%)である。

(4) 在宅医療サービスの実施状況

令和2年9月中の在宅医療サービスの実施状況をみると、病院の「医療保険等による在宅サービスを実施している」は5,382施設（病院総数の65.3%）、「介護保険による在宅サービスを実施している」は2,865施設（同34.8%）となっている。一般診療所の「医療保険等による在宅サービスを実施している」は35,213施設（一般診療所総数の34.3%）、「介護保険による在宅医療サービスを実施している」は10,942施設（同10.7%）となっている。また、歯科診療所の「医療保険等による在宅サービスを実施している」は23,707施設（歯科診療所総数の34.9%）、「介護保険による在宅医療サービスを実施している」は11,671施設（同17.2%）となっている。

実施1施設当たり実施件数をみると、病院では「06 精神科在宅患者訪問看護・指導」、一般診療所では「03 歯科訪問診療」、歯科診療所では「09 介護保険の施設サービス（口腔関連）を提供（介護予防サービスを含む）」が最も多くなっている。（表24）

表24 在宅医療サービスの実施状況（複数回答）

令和2(2020)年9月中

	施設数	総数に対する割合 (%)	実施件数	実施1施設当たり実施件数
病 院				
総 数	8 238	100.0
医療保険等による在宅サービスを実施している	5 382	65.3
01 往診	1 725	20.9	22 719	13.2
02 在宅患者訪問診療	2 973	36.1	199 205	67.0
03 歯科訪問診療	181	2.2	11 156	61.6
04 救急搬送診療	610	7.4	15 035	24.6
05 在宅患者訪問看護・指導	785	9.5	31 351	39.9
06 精神科在宅患者訪問看護・指導	729	8.8	97 749	134.1
07 在宅患者訪問リハビリテーション指導管理	584	7.1	14 834	25.4
08 訪問看護ステーションへの指示書の交付	3 358	40.8	92 756	27.6
09 在宅看取り	708	8.6	1 856	2.6
介護保険による在宅サービスを実施している	2 865	34.8
10 居宅療養管理指導（介護予防サービスを含む）	1 285	15.6	89 053	69.3
11 訪問看護（介護予防サービスを含む）	919	11.2	118 818	129.3
12 訪問リハビリテーション（介護予防サービスを含む）	1 819	22.1	233 723	128.5
一 般 診 療 所				
総 数	102 612	100.0
医療保険等による在宅サービスを実施している	35 213	34.3
01 往診	19 131	18.6	190 956	10.0
02 在宅患者訪問診療	20 187	19.7	1 278 024	63.3
03 歯科訪問診療	223	0.2	27 625	123.9
04 救急搬送診療	1 082	1.1	2 517	2.3
05 在宅患者訪問看護・指導	2 638	2.6	62 754	23.8
06 精神科在宅患者訪問看護・指導	477	0.5	29 084	61.0
07 在宅患者訪問リハビリテーション指導管理	1 889	1.8	13 403	7.1
08 訪問看護ステーションへの指示書の交付	16 202	15.8	222 145	13.7
09 在宅看取り	5 335	5.2	13 429	2.5
介護保険による在宅サービスを実施している	10 942	10.7
10 居宅療養管理指導（介護予防サービスを含む）	7 601	7.4	557 638	73.4
11 訪問看護（介護予防サービスを含む）	1 568	1.5	33 339	21.3
12 訪問リハビリテーション（介護予防サービスを含む）	1 870	1.8	103 728	55.5
歯 科 診 療 所				
総 数	67 874	100.0
医療保険等による在宅サービスを実施している	23 707	34.9
01 訪問診療（居宅）	10 879	16.0	137 014	12.6
02 訪問診療（病院・診療所）	3 392	5.0	79 309	23.4
03 訪問診療（介護施設等）	8 893	13.1	448 733	50.5
04 訪問歯科衛生指導	4 707	6.9	307 898	65.4
介護保険による在宅サービスを実施している	11 671	17.2
05 居宅療養管理指導（歯科医師による）	6 966	10.3	278 593	40.0
06 居宅療養管理指導（歯科衛生士等による）	5 687	8.4	328 272	57.7
07 介護予防居宅療養管理指導（歯科医師による）	2 271	3.3	19 339	8.5
08 介護予防居宅療養管理指導（歯科衛生士等による）	1 953	2.9	20 887	10.7
09 介護保険の施設サービス（口腔関連）を提供（介護予防サービスを含む）	382	0.6	28 014	73.3
10 介護保険の通所サービス（口腔関連）を提供（介護予防サービスを含む）	64	0.1	355	5.5

(5) 救急医療の状況

救急医療の状況をみると、病院の「救急医療体制あり」は4,617施設(病院総数の56.0%)、「軽度の救急患者への夜間・休日における診療を行う医療施設」は1,578施設(同19.2%)、「入院を要する救急医療施設」は3,912施設(同47.5%)、「救命救急センター」は292施設(同3.5%)、「精神科救急医療体制あり」は1,065施設(同12.9%)となっている(表25)。

疾患の種類別に病院の夜間(深夜も含む)救急対応の可否の状況をみると、「ほぼ毎日対応」は「内科系疾患」3,047施設(病院総数の37.0%)、「外科系疾患」2,350施設(同28.5%)、「小児科(小児外科を含む)疾患」875施設(同10.6%)、「産科疾患(分娩を含む)」850施設(同10.3%)となっている(表26)。

また、一般診療所の「在宅当番医制あり」は13,872施設(一般診療所総数の13.5%)となっている(表27)。

表25 病院の救急医療体制の状況(複数回答)

令和2(2020)年10月1日現在

	総数	救急医療体制あり				精神科救急医療体制あり
		初期 (軽度の救急患者への夜間・休日における診療を行う医療施設)	二次 (入院を要する救急医療施設)	救命救急センター		
施設数	8 238	4 617	1 578	3 912	292	1 065
総数に対する割合(%)	100.0	56.0	19.2	47.5	3.5	12.9

注:「救急医療体制あり」には、初期、二次、救命救急センター以外の救急医療体制がある病院を含む。

表26 病院の夜間(深夜も含む)救急対応の可否の状況(複数回答)

令和2(2020)年10月1日現在

	施設数					構成割合(%)				
	総数	対応している		対応していない	不詳	総数	対応している		対応していない	不詳
		ほぼ毎日	ほぼ毎日以外				ほぼ毎日	ほぼ毎日以外		
疾患の種類別夜間救急対応										
内科系疾患	8 238	3 047	1 045	3 842	304	100.0	37.0	12.7	46.6	3.7
小児科(小児外科を含む)疾患	8 238	875	558	6 471	334	100.0	10.6	6.8	78.6	4.1
(再掲) 「小児科」又は「小児外科」を標ぼうしている病院	2 579	843	483	1 181	72	100.0	32.7	18.7	45.8	2.8
外科系疾患	8 238	2 350	1 178	4 389	321	100.0	28.5	14.3	53.3	3.9
脳神経外科系疾患	8 238	1 201	653	6 049	335	100.0	14.6	7.9	73.4	4.1
産科疾患(分娩を含む)	8 238	850	107	6 951	330	100.0	10.3	1.3	84.4	4.0
(再掲) 「産婦人科」又は「産科」を標ぼうしている病院	1 291	845	94	320	32	100.0	65.5	7.3	24.8	2.5
精神科	8 238	517	639	5 392	1 690	100.0	6.3	7.8	65.5	20.5
多発外傷	8 238	1 070	725	6 088	355	100.0	13.0	8.8	73.9	4.3

表27 一般診療所の救急医療体制の状況と休日夜間急患センターの状況(複数回答)

令和2(2020)年10月1日現在

	総数	在宅当番医制あり	休日夜間急患センター	精神科救急医療体制あり
施設数	102 612	13 872	453	243
総数に対する割合(%)	100.0	13.5	0.4	0.2

(6) 院内感染防止対策の状況

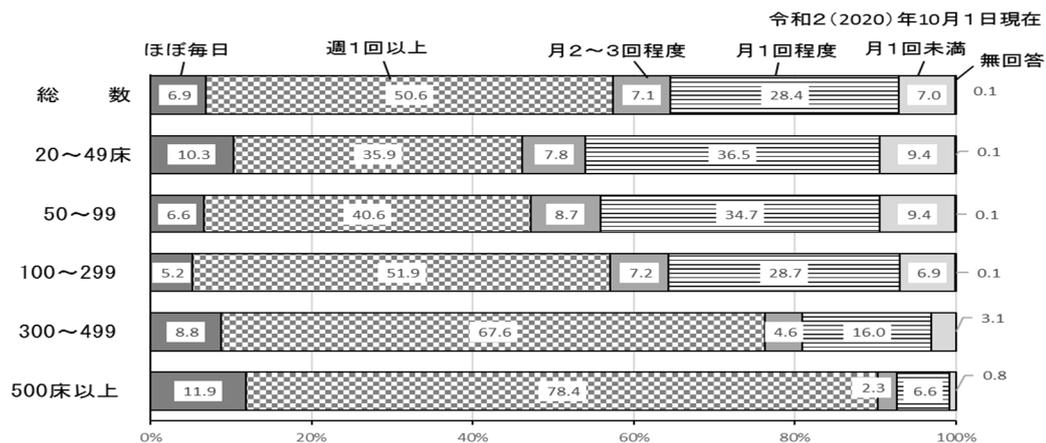
病院の院内感染防止対策の「専任担当者がある」は5,642施設（病院総数の68.5%）、専任担当者人数は15,244人となっている（表28）。

病床規模別に院内感染防止対策のための施設内回診の頻度をみると、50床以上の全ての病床区分において「週1回以上」が最も多くなっている（図4）。

表28 病院の病床規模別にみた院内感染防止対策の専任担当者の状況

令和2（2020）年10月1日現在				
	院内感染防止対策の専任担当者の状況			専任担当者数（人）
	総数	専任担当者がある施設数	専任担当者がいない施設数	
総数	8 238	5 642	2 596	15 244
20～49床	909	490	419	1 073
50～99	2 061	1 233	828	3 377
100～299	3 828	2 660	1 168	7 402
300～499	1 046	896	150	2 142
500床以上	394	363	31	1 250
	構成割合（%）			
総数	100.0	68.5	31.5	...
20～49床	100.0	53.9	46.1	...
50～99	100.0	59.8	40.2	...
100～299	100.0	69.5	30.5	...
300～499	100.0	85.7	14.3	...
500床以上	100.0	92.1	7.9	...

図4 病院の病床規模別にみた院内感染防止対策のための施設内回診の頻度の状況



(7) 受動喫煙対策等の状況

受動喫煙対策の状況をみると、「敷地内を全面禁煙にしている」が病院では7,470施設（病院総数の90.7%）、一般診療所では84,939施設（一般診療所総数の82.8%）、歯科診療所では60,597施設（歯科診療所総数の89.3%）となっている（表29）。

専門外来である「禁煙外来」の設置状況をみると、病院では2,594施設（病院総数の31.5%）、一般診療所では13,564施設（一般診療所総数の13.2%）となっている（表30）。

表29 受動喫煙対策の状況

	令和2（2020）年10月1日現在					
	施設数			構成割合（%）		
	病院	一般診療所	歯科診療所	病院	一般診療所	歯科診療所
総数	8 238	102 612	67 874	100.0	100.0	100.0
敷地内を全面禁煙にしている	7 470	84 939	60 597	90.7	82.8	89.3
敷地内を全面禁煙にしていない	602	11 334	3 455	7.3	11.0	5.1
不詳	166	6 339	3 822	2.0	6.2	5.6

表30 禁煙外来の設置の状況

	令和2（2020）年10月1日現在			
	施設数		構成割合（%）	
	病院	一般診療所	病院	一般診療所
総数	8 238	102 612	100.0	100.0
禁煙外来あり	2 594	13 564	31.5	13.2
禁煙外来なし	5 644	89 048	68.5	86.8

(8) 新人看護職員研修の状況

病院における新人看護職員研修の状況をみると、「新人看護職員がいる」は4,910施設（病院総数の59.6%）で、このうち「新人看護職員研修ガイドラインに沿った研修を実施している」は4,231施設（新人看護職員がいる病院の86.2%）となっている（表31）。

表31 病院の新人看護職員研修の状況

令和2（2020）年10月1日現在

	総数	新人看護職員がいる	新人看護職員研修ガイドラインに沿った研修を実施している			新人看護職員研修を実施していない	新人看護職員がいない
			新人看護職員研修ガイドラインに沿った研修を実施している	新人看護職員研修ガイドラインに沿わない研修を実施している			
施設数	8 238	4 910	4 231	538	104	3 328	
総数に対する割合(%)	100.0	59.6 (100.0)	51.4 (86.2)	6.5 (11.0)	1.3 (2.1)	40.4	

注：1) ()内は新人看護職員がいる病院に対する割合(%)である。

2) 「新人看護職員がいる」には新人看護職員研修の状況不詳を含む。

(9) 職員のための院内保育サービスの状況

病院における職員のための院内保育の状況をみると、「院内保育を実施している」は3,635施設（病院総数の44.1%）となっている。このうち「夜間保育あり」は1,897施設（院内保育を実施している病院の52.2%）、「病児保育あり」は856施設（同23.5%）となっている（表32）。

院内保育を実施している病院の保育施設の利用者は「自施設の看護師・准看護師」が3,543施設（院内保育を実施している病院の97.5%）と最も多くなっている（表33）。

表32 病院の職員のための院内保育サービスの状況（複数回答）

令和2（2020）年10月1日現在

	総数	院内保育を実施している	院内保育を実施している病院の状況			
			院内の施設を利用	院外の施設を利用	夜間保育あり	病児保育あり
施設数	8 238	3 635	2 692	966	1 897	856
総数に対する割合(%)	100.0	44.1 (100.0)	32.7 (74.1)	11.7 (26.6)	23.0 (52.2)	10.4 (23.5)

注：()内は院内保育を実施している病院に対する割合(%)である。

表33 院内保育を実施している病院の保育施設の利用者の状況（複数回答）

令和2（2020）年10月1日現在

	院内保育を実施している	保育施設の利用者				
		自施設の医師・歯科医師	自施設の看護師・准看護師	その他の自施設の職員	併設施設の職員	その他
施設数	3 635	2 708	3 543	3 171	1 444	511
院内保育を実施している病院に対する割合(%)	100.0	74.5	97.5	87.2	39.7	14.1

4 従事者数の状況

(1) 病院の常勤換算従事者数

常勤換算従事者数を職種別にみると、「医師」は243,064.0人、このうち「医師(常勤)」は188,338人、「医師(非常勤)」は54,726.0人となっている。

「薬剤師」は50,990.5人、「看護師」は827,451.2人、「准看護師」は90,774.9人となっている。(表34)

(2) 一般診療所の常勤換算従事者数

常勤換算従事者数を職種別にみると、「医師」は141,267.6人、このうち「医師(常勤)」は104,731人、「医師(非常勤)」は36,536.6人となっている。

「看護師」は161,161.4人、「准看護師」は85,283.0人となっている。(表34)

(3) 歯科診療所の常勤換算従事者数

常勤換算従事者数を職種別にみると、「歯科医師」は101,007.0人、このうち「歯科医師(常勤)」は85,829人、「歯科医師(非常勤)」は15,178.0人となっている。

「歯科衛生士」は123,368.5人、「歯科技工士」は9,238.1人となっている。(表34)

表 34 職種別にみた施設の常勤換算従事者数

(単位：人)

令和 2 (2020) 年10月 1日現在

		病 院				一般診療所	歯科診療所
		総数	精神科病院 (再掲)	一般病院 (再掲)	医育機関 (再掲)		
	総 数	2 102 713.3	161 481.8	1 941 231.5	224 378.2	766 481.9	344 698.4
1	医 師	243 064.0	9 908.3	233 155.7	52 964.2	141 267.6	162.7
2	常 勤 ¹⁾	188 338	7 020	181 318	44 613	104 731	47
3	非 常 勤	54 726.0	2 888.3	51 837.7	8 351.2	36 536.6	115.7
4	歯 科 医 師	10 351.9	147.4	10 204.5	6 584.2	2 408.7	101 007.0
5	常 勤 ¹⁾	7 960	77	7 883	5 053	1 424	85 829
6	非 常 勤	2 391.9	70.4	2 321.5	1 531.2	984.7	15 178.0
7	薬 剤 師	50 990.5	2 994.2	47 996.3	6 572.7	4 576.1	480.0
8	保 健 師	6 135.2	113.7	6 021.5	690.7	8 930.7	…
9	助 産 師	23 806.7	7.0	23 799.7	4 068.8	8 282.2	…
10	看 護 師	827 451.2	57 975.5	769 475.7	94 659.4	161 161.4	768.2
11	准 看 護 師	90 774.9	22 221.2	68 553.7	184.6	85 283.0	169.7
12	看護業務補助者	153 382.3	22 160.9	131 221.4	6 144.6	18 302.5	…
13	理学療法士 (PT)	84 459.3	251.1	84 208.2	2 642.9	16 505.2	…
14	作業療法士 (OT)	47 853.9	6 958.4	40 895.5	1 145.5	3 201.8	…
15	視能訓練士	4 586.3	7.0	4 579.3	917.2	5 543.8	…
16	言語聴覚士	16 799.0	39.7	16 759.3	718.7	1 106.4	…
17	義肢装具士	97.3	-	97.3	0.1	30.3	…
18	歯科衛生士	6 124.4	138.2	5 986.2	1 107.3	1 810.7	123 368.5
19	常 勤 ¹⁾	…	…	…	…	…	90 877
20	非 常 勤	…	…	…	…	…	32 491.5
21	歯 科 技 工 士	645.2	7.4	637.8	287.5	181.6	9 238.1
22	常 勤 ¹⁾	…	…	…	…	…	8 194
23	非 常 勤	…	…	…	…	…	1 044.1
24	歯科業務補助者	…	…	…	…	…	72 422.2
25	診療放射線技師	45 177.0	589.3	44 587.7	5 562.9	10 447.3	…
26	診療エックス線技師	146.4	10.1	136.3	4.0	1 103.0	…
27	臨床検査技師	55 169.8	908.1	54 261.7	7 728.8	12 582.2	…
28	衛生検査技師	88.6	1.0	87.6	17.1	421.2	…
29	臨床工学技士	22 653.7	18.8	22 634.9	2 516.3	7 755.2	…
30	あん摩マッサージ指圧師	934.5	14.2	920.3	12.4	2 136.1	…
31	柔道整復師	439.1	3.0	436.1	13.7	3 649.3	…
32	管理栄養士	22 475.5	2 053.9	20 421.6	1 331.5	4 673.5	…
33	栄 養 士	4 444.8	779.2	3 665.6	221.9	1 594.8	…
34	精神保健福祉士	9 374.2	6 626.7	2 747.5	213.7	1 797.0	…
35	社 会 福 祉 士	14 643.4	115.4	14 528.0	660.4	1 606.1	…
36	介 護 福 祉 士	38 965.7	2 469.6	36 496.1	123.9	19 605.7	…
37	保 育 士	5 493.4	260.8	5 232.6	162.8	1 588.7	…
38	公 認 心 理 師	4 108.7	1 793.7	2 315.0	244.6	2 263.2	…
39	その他の技術員	14 552.6	1 094.4	13 458.2	2 205.2	4 903.8	…
40	医療社会事業従事者	3 478.1	94.3	3 383.8	327.5	1 102.2	…
41	事 務 職 員	223 064.1	11 422.5	211 641.6	20 398.1	185 783.0	28 929.6
42	そ の 他 の 職 員	70 981.6	10 296.8	60 684.8	3 945.0	44 877.6	8 152.4

注：1) 医師、歯科医師、歯科衛生士及び歯科技工士の「常勤」は実人員である。

2) 病院の従事者数は、従事者数不詳を除く。

(4) 病院の職種別に見た100床当たり常勤換算従事者数

病院の100床当たり常勤換算従事者数は141.8人、このうち、精神科病院は66.7人、一般病院は156.5人となっている。

職種別にみると、「医師」は16.4人、「看護師」は55.8人、「准看護師」は6.1人となっている。(表35)

(参考) 統計表13 都道府県—指定都市・特別区・中核市(再掲)別に見た病院の常勤換算従事者数及び100床当たり常勤換算従事者数

表35 病院の種類・主な職種別に見た100床当たり常勤換算従事者数

(単位:人) 令和2(2020)年10月1日現在

	総数	医師	歯科医師	薬剤師	看護師	准看護師	診療放射線技師・ 診療エックス線技師	臨床検査技師・ 衛生検査師	管理栄養士・ 栄養士	その他
総数	141.8	16.4	0.7	3.4	55.8	6.1	3.1	3.7	1.8	50.8
精神科病院	66.7	4.1	0.1	1.2	24.0	9.2	0.2	0.4	1.2	26.4
一般病院	156.5	18.8	0.8	3.9	62.0	5.5	3.6	4.4	1.9	55.5

注: 従事者数不詳を除いて算出した。

(5) 病院の都道府県別に見た人口10万対常勤換算医師数

人口10万対の常勤換算医師数を都道府県別にみると、高知県(316.9人)が最も多く、次いで徳島県(275.1人)、岡山県(251.7人)、長崎県(247.7人)、香川県(242.0人)となっており、埼玉県(137.8人)が最も少なく、次いで茨城県(153.6人)、三重県(156.1人)、岐阜県(156.6人)、福島県(157.2人)となっている(図5)。

(参考) 統計表14 都道府県別に見た病院の常勤換算医師数及び人口10万対常勤換算医師数

図5 病院の都道府県別に見た人口10万対常勤換算医師数

